

鉄道総合技術研究所の請負業者社員の新型コロナウイルス感染について

2020年4月10日

公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所内（鉄道総研）の請負業者である株式会社ジェイアール総研電気システム（JRSEC）の社員1名が、新型コロナウイルスに感染していることが4月9日に判明しました。保健所からは、鉄道総研及びJRSECの濃厚接触者はいないとの見解を頂いております。

感染が判明した社員は4月4日に発熱して医療機関を受診、その後、自宅にて療養を続けておりましたが、4月7日にPCR検査を受け、4月9日に感染が判明しました。同社員はJRSEC本社勤務ですが、発熱以前に鉄道総研への入所履歴がございます。

管轄の保健所からは、同社員が4月4日の発症後は、出社していないことから濃厚接触者は家族のみに限定されること、JRSEC本社、鉄道総研ともに消毒が不要であるとの見解を頂いております。また、同社員は4月3日以前においてマスクを着用しておりました。

鉄道総研では、3月26日以降、業務上の必要性がない職員に対して、在宅勤務を命じておりますが、4月3日以前の同社員との接触者についても念のため、外出自粛と毎日の検温を徹底して参ります。

鉄道事業者をはじめとする関係の皆様、地域にお住まいの皆様には大変ご心配をおかけしております。今後も引き続き関係機関と連携し、感染拡大の抑止に取り組んでまいります。